

入院診療計画書

緊急帝王切開手術をお受けになる @PATIENTNAME 様へ

産科
4階北病棟

@PATIENTROOM 病室

主治医氏名	医師： 印
主治医以外の 担当者 氏名	担当医師 医師： その他下記に示すコメディカル等
	看護師長
	管理栄養士
病名	妊娠高血圧症候群 常位胎盤早期剥離 分娩停止 胎児自ストレス
症状	創部痛 後陣痛 発熱 貧血など
手術	あり
特別な栄養管理の必要性	(あり ・ なし)

患者番号

@PATIENTID

【患者または代理者同意署名】

年 月 日 氏名

* 代理署名の場合 患者との続柄 ()

入院治療の目標 (達成目標) ・創部の異常がない。・育児技術が習得できる。・退院後の生活の注意点が理解できる。

推定入院期間	手術当日 (月 日) 手術前 手術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目(退院)	
注射・内服	<input type="checkbox"/> 必要時手術前に点滴をします。 	<input type="checkbox"/> 背中に麻酔のチューブまたは点滴から持続的に痛み止めが入ります。痛みがある時は痛み止めのボタンを押してください。 <input type="checkbox"/> 痛みがとれない場合には筋肉注射あるいは坐薬を使用します。 <input type="checkbox"/> 翌日夕方または朝まで持続点滴をします。 【1日2000ccの補液、子宮収縮剤(戻りを良くする薬)点滴】 <input type="checkbox"/> 出血が多い時や貧血がある場合は鉄剤を点滴します。 (食事開始後は内服になることもあります)	<input type="checkbox"/> 毎食後、痛みがある時には痛み止めの内服をします。 <input type="checkbox"/> 夕食が食べられるようになったら点滴を抜きます。 <input type="checkbox"/> 必要時、血栓予防の注射を行いません。	<input type="checkbox"/> 背中の麻酔のチューブまたは点滴からの持続的な痛み止めは薬液の量を減らしながら(3日目~4日目に)抜去します。 <input type="checkbox"/> 必要時血栓予防の注射を2回/日(11時・23時)行ないます。 	<input type="checkbox"/> 必要時採血を行います。 		
検査	<input type="checkbox"/> 胎児心拍計装着・内診・心電図・採血を行います。	<input type="checkbox"/> 出血が多い時等採血を行います。	<input type="checkbox"/> 採血を行います。	なし	<input type="checkbox"/> 必要時採血を行います。	<input type="checkbox"/> 尿検査・体重測定(朝)を行います。 <input type="checkbox"/> 血圧測定を行います。	
処置	<input type="checkbox"/> 手術部位の除毛・手術着に着替えを行います。 <input type="checkbox"/> ストレッチャーまたは車椅子にて手術室に行きます。	<input type="checkbox"/> 必要に応じ酸素マスク着用します。 <input type="checkbox"/> 手術後の経過を観察します。(検温・傷・出血・子宮の硬さなど) <input type="checkbox"/> 手術室よりフットパッドを装着します。	<input type="checkbox"/> 傷・出血・子宮の硬さなどの観察をします。 <input type="checkbox"/> 検温(3回)をします。 <input type="checkbox"/> 歩行開始時にフットパッドをはずします。	<input type="checkbox"/> 傷・出血・子宮の硬さなどの観察を行います。 <input type="checkbox"/> 検温を行います。 <input type="checkbox"/> 授乳やおっぱいの状況を観察します。		<input type="checkbox"/> 退院診察を行います。	
教育・説明・指導	<input type="checkbox"/> 手術前に、ご家族に来院していただきます。(緊急帝王切開のため主治医より手術に関する説明をご家族に直接できない場合は、電話にて説明させていただくこともあります。) <input type="checkbox"/> 麻酔科より麻酔・痛み止め等に関する説明があります。 <input type="checkbox"/> パースプランの確認を行います。(状況に応じて)	<input type="checkbox"/> 手術後、主治医から家族に手術に関する説明があります。 <input type="checkbox"/> 手術室で赤ちゃんとの面会をします。(全身麻酔の場合はできません。) <input type="checkbox"/> 病室に入室後、お母さんと赤ちゃんの状態が安定していれば病室で赤ちゃんとの面会をします。 <input type="checkbox"/> 手術後2時間は仰向けです。その後は体の向きを変えられます	<input type="checkbox"/> 出生証明書をお渡しします。 	<input type="checkbox"/> 体調に合わせて集団指導、個別指導を行います <input type="checkbox"/> 9時30分 授乳指導を行います。 <input type="checkbox"/> 10時 授乳を開始します。 <input type="checkbox"/> 調乳指導を行います。(火、金)11:00~ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 退院指導を行います。(月、木)11:00~ 集団指導室	<input type="checkbox"/> 沐浴指導を行います。時間のある時に病室のDVDをご覧ください(3日目) <input type="checkbox"/> 調乳指導を行います。(火、金)11:00~ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 退院指導を行います。(月、木)11:00~ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 帝王切開手術についてのふりかえりをを行います。(3~5日目の間)	<input type="checkbox"/> 調乳指導を行います。(火、金)11:00~ 集団指導室 <input type="checkbox"/> 退院指導を行います。(月、木)11:00~ 集団指導室 (3~5日目の間) <input type="checkbox"/> 退院診察時に主治医から退院後の生活および2週間・1ヶ月健診についての説明があり、再診予約票をお渡しします <input type="checkbox"/> 個別の退院指導：退院後の生活や授乳の方法などについて説明します <input type="checkbox"/> 沐浴実習を行います。(4日目) 時間は相談 ベビー室	<input type="checkbox"/> 母子手帳に産後の記録をし、お渡します。 基本的には午前中退院です
食事	<input type="checkbox"/> 医師の指示により絶食です	<input type="checkbox"/> 腸の動きに問題がなければ6時間後から飲水ができます。食べたりはできません。	<input type="checkbox"/> 流動食から開始します。食事開始時期は確認して下さい。	アレルギーがなければ産後に1回お祝い膳が出ます	<input type="checkbox"/> 必要に応じて浣腸あるいは下剤を内服します。 	<input type="checkbox"/> 朝食までです。	
排泄	<input type="checkbox"/> 制限はありません	<input type="checkbox"/> 膀胱にチューブが挿入されます。	<input type="checkbox"/> 日中に膀胱チューブを抜いた後、歩いてトイレに行きます。	<input type="checkbox"/> 必要に応じて浣腸あるいは下剤を内服します。			
清潔	なし	<input type="checkbox"/> 助産師・看護師が洗面・うがいを手伝います。	<input type="checkbox"/> 助産師・看護師が体を拭きます。	<input type="checkbox"/> 自分で体を拭きます。 <input type="checkbox"/> 洗髪は病棟助産師・看護師が行ないます。	<input type="checkbox"/> 背中の痛み止めが外れ、医師の許可によりシャワーに入れます。 <input type="checkbox"/> 退院診察前の場合、傷の上に貼られているテープが濡れてしまわないよう保護してシャワーに入ってください。 (3~5日目の間)	<input type="checkbox"/> シャワーができます。	
リハビリ	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
その他	なし	産まれた赤ちゃんの具合によって小児科NICUやGCUに行くことがあります	なし	なし	なし	なし	

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。
 *入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます。
 *何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。